

2018年2月24日(土)9:00～名細市民センター「第19回・男のゆうゆう塾」

第20回「顕微鏡の話」 会員 上野多賀治さん 司会は吉田俊夫さん

出席者(22名) 戸田、弓野、青山、上野、斉藤、遠藤、吉田、辻、御菩薩木、加藤政夫、金田、栗栖、竹内、佐藤、永山、冨野、大島、鈴木、渡辺、新井、宮崎、神谷

レンズ豆がガラス製品に似ていることからこれをレンズと云うようになった。ガラスの発見からレンズの製作へ、1280年メガネ誕生、1590年顕微鏡誕生、顕微鏡は2枚以上のレンズを使い、焦点距離が短く観察者の希望する大きさに拡大して見易くする装置。1750年、オランダ商人によって日本に輸入された。望遠鏡～双眼鏡の話まで。

